

SUPPORT GUIDE BOOK 2024

サポートガイドブック 2024

公益財団法人 仙台市産業振興事業団

<https://www.siip.city.sendai.jp/>

〒980-6107

宮城県仙台市青葉区中央一丁目3番1号 AER7階

TEL 022-724-1212(代) FAX 022-715-8205



交通のご案内

- バス 「仙台駅前」下車 徒歩3分
- 地下鉄 「仙台駅」下車、あおば通・JR線方面出口から北8番出口より・徒歩3分
- J R 「仙台駅」下車、中央改札から名掛丁方面8番出口より・徒歩2分

頑張るあなたを
豊富な支援メニューで
サポートします



未曾有の経営環境でも歩み続けるあなたへ

頑張るあなたを応援するサポーター「仙台市産業振興事業団」をご存知ですか。

私たちは仙台都市圏の中核的な中小企業支援機関の一つとして、
中小企業が抱える多様な課題解決に向け、数十年にわたり多彩な支援を展開してきました。
事業を存続していくこと、事業を成長させること、その両方を支援しています。

太陽のように情熱溢れるあなたに、私たちが寄り添い続けます。

もう一人で悩む必要はありません。さあ、共に歩んでいきましょう！

2024年、新たな組織体制で皆様をサポートします。

CONTENTS

- P01 オーエン(仙台市中小企業応援窓口)
- P02 新東北みやげコンテスト
- P03 起業したい | 新たな第一歩をサポートします
- P04 経営課題を解決したい | 一緒に課題を乗り越えましょう
- P05 販路を開拓したい | 新たなマーケットを開拓しましょう
- P06 新事業を展開したい | 意欲的な研究開発をサポートします
- P07 採用したい・就職したい | 新たな戦力のマッチングを支援します
- P08 貸出施設を利用したい | 企業経営を支援するイベントも開催しています
- P09,10 オーエン利用者インタビュー
- P11 SNS・メディア紹介
- P12 組織概要

事業団の豊富な支援の一部を特集してご紹介します

オーエン

(仙台市中小企業応援窓口)



オーエンは 頑張るあなたに寄り添います

新型コロナウイルスに負けない強い経営をめざす仙台圏の事業者を応援するため、2020年6月29日に「仙台市中小企業応援窓口(現:オーエン)」を開設しました。

消費停滞、輸入原料・人件費の高騰など、地域企業にとっては経営環境の厳しさが増している状況です。

そんな環境下において、頑張る事業者の皆さまの「事業を存続していくこと」と「事業を成長させること」の両方を支援することが、私たちのミッションと考えています。



どんな小さなことでも お気軽にご相談ください

こんなことを相談してもいいのかな?と思うような些細なことでも、どうぞ気兼ねなくご相談ください。もちろん、秘密は厳守いたします。

オーエンの強みはなんといっても経験豊富な専門家。経営、財務、人事労務、マーケティング、クリエイティブなど、総勢20名以上のプロフェッショナルが在籍し、あなたの「困った」に対応します。

相談・支援にかかる費用は一切いただきません。何度でも無料でご利用いただけます。気になったことをパッと聞いてみる、課題解決までじっくり相談する、定期チェックに通うなど、その時々で臨機応変にご活用ください。



新東北みやげコンテスト



震災復興のために企画

新東北みやげコンテストは、東日本大震災の影響で売上が減少した中小企業等への支援の一環で、2014年に始まりました。

当時は東日本大震災から3年が経過し、東北地域における観光客数の回復に伴い、地域の中小企業では新しいみやげの開発や定番みやげのリニューアルを行う動きが活発になっていました。そうした新しいみやげを発掘し、バイヤーや消費者に向けたPRを支援して、東北を代表する“売れる”みやげを産み出すことを目的に、新東北みやげコンテストが企画されました。

2023年には第10回目の実施となり、この10年間で様々なみやげを発掘・表彰し、支援を行ってきました。



東北から全国、そして世界へ

2020年からはコロナ禍となり、これまで対面で開催していた展示会がオンラインでの実施となりました。それでも毎年200件にのぼる申込をいただくと共に、多くの方にオンライン展示会のウェブサイトをご覧いただきました。

コロナ禍による行動制限の解除に伴い、2023年には4年ぶりにAER5階中小企業活性化センター多目的ホールにて対面での展示会を開催しました。当日は多くのバイヤーで賑わい、活発な商談が行われました。また、受賞商品の紹介リーフレットの作成や販売会の開催により商品のPRも行っています。

円安を背景としたインバウンド旅行客の回復や海外輸出の好機を捉え、海外展開への支援も強化しております。インバウンド特別賞を創設し、海外バイヤーとの商談機会の提供や海外販売会の開催も行っております。

今後も全国のみならず世界へ東北の魅力を発信して、販路開拓をサポートいたします。出品商品の募集や販売会の情報はウェブサイトでお知らせしますので、ぜひご覧ください。



オーエン ではこんなことが相談できます



補助金・助成金を活用したい



経営について相談したい



売り先を見つけたい・
売上を高めたい



新しいコトを始めたい



自社に合った人材を採用したい・
就業環境を整備したい



アシ☆スタ (仙台市起業支援センター)

あなたの起業を 全力でアシストします

仙台市起業支援センターアシ☆スタは、起業支援の強化を目的に設立されました。アシ☆スタという愛称には、「明日のスター(起業家)を生み出す」「スター(起業家)をアシストする」という意味が込められています。

起業を目指す方や、起業間もない方が直面する様々な課題を支援するため、中小企業診断士や金融機関OB等の専門家があなたをサポート。無料窓口相談や各種セミナー・イベントの開催、情報提供を通じて、事業の構想段階から起業後までワンストップでアシストしています。

起業家セミナー

起業における必要な知識を 習得するセミナーを開催

起業に興味関心がある方を対象に、それぞれが抱える課題解決に必要な知識・ノウハウを習得するセミナーを開催。また、起業間もない方を対象に、より実践的な内容を学ぶことができる「アシ☆スタビジネススクール」も開催しています。専門家による講義はもちろん、先輩起業家による体験談など、ご自身の課題に合わせて参加いただけます。



仙台市開業ワンストップセンター

仙台市内の法人・会社設立の オンライン申請をサポート

オンライン申請専用端末をアシ☆スタ内に設置し、マイナンバーカードを利用して法人・会社の設立をサポートします。設立に必要な定款等の登記申請書類の作成支援、オンライン登記申請に必要な手続きのサポートに加え、開業時に発生する飲食業や建設業などの許認可等についても行政書士や司法書士等の専門家が幅広くご相談をお受けします。



経営課題を解決するための 多様な支援

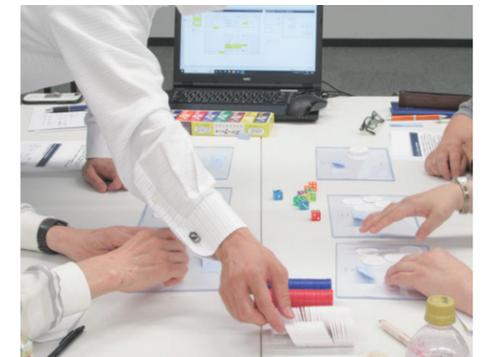
どんな小さなことでも お気軽にご相談ください

企業が抱える様々な経営課題について、きめ細やかなサポートを行っております。専門的な知識と経験を有するビジネス開発ディレクター等が相談を承ります。経営に関することなら、どんな小さな相談でも受け付けております。公的機関なので、金銭のやり取りも発生しません。どんな組織とも利害関係がないので、フラットにアドバイスできますし、秘密も守られます。まずは、ざっくばらんにお話をお聞かせください。また、各種セミナー等を開催し、経営課題解決のための情報を提供しております。

IT導入・利活用に関する無料相談

御社の「こうなりたい」をサポート

紙での処理をデジタル化して業務効率化を図りたい、販路拡大のためにECを始めたい、社内DXを推進して競争力を高めたいなど、御社の状況に応じたITの活用と一緒に検討させていただきます。現状の分析から導入後の運用まで、ITと経営の両面から専門家が継続的にサポートします。



IT導入・利活用セミナー

将来に向けた選択の幅が広がります

ツールの情報や身近な取り組み事例をお伝えするほか、ITに関する基礎知識を学べるセミナーを開催しています。御社の今後の選択肢を増やし可能性を広げるための場として本セミナーをお役立てください。IT導入を検討中の方、IT導入により何ができるようになるのか知りたい方など、ご参加お待ちしております。

IT技術者・担当者育成研修

IT人材は今後ますます不可欠に

ユーザー企業向けには、IT戦略の担い手を育成する「IT担当者育成研修」を、ベンダー企業向けには、システムエンジニアのスキルアップを目指した「SEスキル養成講座」を開催しています。実機を使用したハンズオン研修もあり、楽しみながら学ぶことができます。



販路を開拓したい

新たなマーケットを開拓しましょう



販路開拓・販売促進サポート

変化に合わせた売り方を

環境の変化に合わせた売り先のマッチングや、売り方の支援をいたします。各種専門家が国内外の展示会・販売会の情報提供や、バイヤーとのマッチングを行います。蓄積した経験や人脈をもとに、売り先との関係構築や出展のポイント等、売上アップにつながる助言も得られます。また、ECサイトや商品パッケージ、販促ツールの作成等の販売促進に関する相談対応も行ってまいります。

海外展開サポート

持続的な成長のために、今こそ海外展開を

東北地方をはじめとした国内市場が縮小する中、大きなビジネスチャンスのある海外展開に取り組む中小企業をサポートします。初めての海外展開でもスムーズに始められるよう、海外ビジネスの専門家が助言やビジネスマッチングを行います。

特に、親密度が高く、直行便があり、ビジネス環境が整っている台湾をメインターゲットとして、現地のリサーチや展示会への出展、テストマーケティング、現地での事業展開などについて支援を行います。

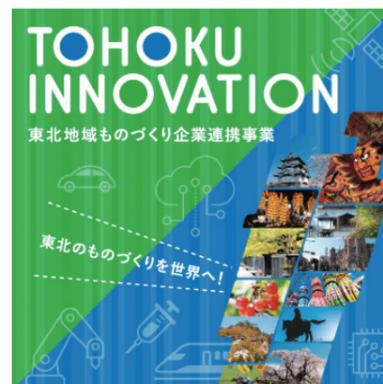
また、ASEAN地域進出を視野に入れたタイ王国への展開や、EU市場進出のゲートウェイとしてフィンランド企業等とのマッチングもサポートいたします。



東北地域ものづくり企業連携事業

東北のものづくり技術を世界へ

東北6県の産業支援機関との連携や県域を越えた広域プロモーションの展開により、新事業展開等に繋がるビジネスマッチングや東北域内企業の域外への販路開拓の促進を目的として、東北の産業支援機関、都市間機関等との連携を図りながら、東北産業支援機関連携ネットワーク会議(仙台市)を通じた、東北地域企業の製品技術等のプロモーションやビジネスマッチングによる販路開拓、技術協業等を支援します。



新事業を展開したい

意欲的な研究開発をサポートします



産学連携支援

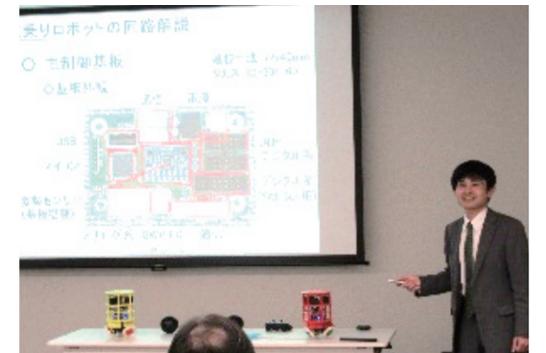
産と学の連携で課題を突破しましょう

仙台市地域企業課題解決マイスター(大学教員等)が企業を訪問し、ものづくり企業の技術的な課題の発見や開発の支援を行う「御用聞き型企業訪問」を実施しています。仙台市地域企業課題解決マイスターの専門分野を活かして製品開発、工程改善及びビジネスマッチング等を幅広くサポートしております。本事業により、これまでに多くの製品開発や工程・現場改善等が実現しています。

産学連携セミナー「寺子屋せんだい」

最前線の話提供、企業と大学・企業同士のマッチングを支援します

地域企業の技術者を対象としたサロン形式のセミナーです。仙台市地域企業課題解決マイスターのコーディネートにより、各分野の研究で最前線を走る先生方を講師としてお招きし、分かりやすく話題提供していただきます。また、講演後の交流会では講師や仙台市地域企業課題解決マイスター等への簡単な技術相談もお受けしており、産学連携に繋がる大学と企業・企業同士の情報交換の場としてもご利用いただけます。



新製品・サービス開発支援

新たな価値を提供する製品・サービスの開発をサポートします

ウェルビーイング(Well-being)やQOL(生活の質)の向上に資する様々な分野において、新製品・サービスの開発や販路開拓をサポートします。新製品・サービスの開発にあたって、ニーズリサーチや実証、ビジネスマッチングのほか、展示会への出展や海外展開を含めた販路開拓をお手伝いします。



採用したい・就職したい

新たな戦力のマッチングを支援します



採用育成・人事労務支援

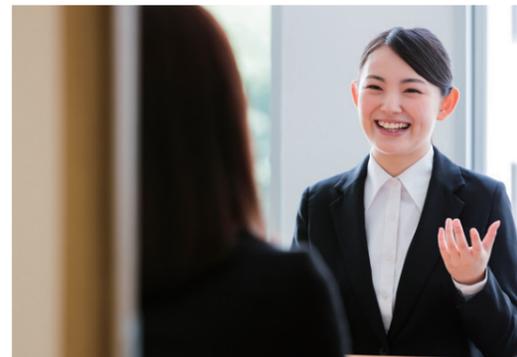
企業を対象に、人材の採用と育成をサポートします

自社に合う人材を採用し、活躍してもらうことは、経営において最も重要な要素といっても過言ではありません。社会保険労務士、キャリアカウンセラー、採用コンサルタントなど多彩な専門家が、人材の採用・育成から就業環境の整備・雇用の維持まで、ご相談に幅広く対応します。まずはどんなことに悩んでいるのか、お話をお聞かせください。

就職・転職支援

求職者・在職者を対象に キャリア開発をサポートします

求職者・在職者向けにキャリア・コンサルティングを実施しております。初めて就職活動を行う学生や県外からの転職を希望される方、現在のお仕事に悩みを抱えている方など、どなたでもご利用ください。詳細は「ジョブ・スタ せんだい」でご確認いただけます。



グローバル人材育成支援

留学で国際感覚を身につけ グローバルに活躍してみませんか？

国際感覚を身につけたグローバル人材の育成を目的に、海外留学のための奨学金を貸与しております。仙台都市圏での創業や地場企業等への就職を通じて、人材の定着、地域企業の底上げを図り、仙台・宮城の経済活性化を目指します。



貸出施設を利用したい

企業経営を支援するイベントも開催しています



仙台市中小企業活性化センター

好アクセスでリーズナブルな イベント会場

仙台市中小企業活性化センターは、仙台市が設置する地域の中小企業の活性化を目的とした拠点施設です。JR仙台駅から徒歩2分の好アクセスな「AERビル」内に大規模ホール、セミナールーム、会議室を備えており、中小企業や個人事業主の方等がリーズナブルに使用できます。展示会や就活イベント、セミナー、発表会など様々なビジネスシーンに最適な会場をご提供します。是非ご利用ください。



多目的ホール



セミナールーム



特別会議室

企業支援のための豊富なイベント開催

ビジネスに必須なホットな情報を提供します

仙台市中小企業活性化センターは、地域の中小企業の活性化の拠点施設として企業支援を目的とした様々なイベントを開催しております。DXの推進、働き方改革、SDGsなど、次代を見据えた経営に必須となるテーマを選定し、皆さまの事業活動をより加速するためのお手伝いをします。



株式会社グリーディー <https://www.greedyweb.com/>



どん欲(グリーディー)に
商品開発と事業拡大に
取り組む女性起業家

アロマデザイン、香りを使った企業ブランディングを中心に展開する「グリーディー」(仙台市青葉区、浜出理加社長)。一人の女性起業家から始まった同社は「aroma journey」や「AKIU Styleナチュラルリードディフューザー」など、社名の通り“どん欲に”商品開発に取り組み、事業拡大を続けている。

起業、新東北みやげコンテスト
お取り寄せ特別賞受賞を機に飛躍

浜出社長が起業を考えたきっかけは、当時の勤務先が本社を東京に移したことで、仙台と東京を行き来する多忙な日々が続いたため。ライフワークバランスを考え、起業を決意した。自身の趣味であったアロマに、会社員時代に注力したマーケティングの視点を加えたことで、“香り屋さん”だけではなく、クライアントのブランディングや地元の生産者の背景を、商品を通して伝えることを事業の柱とした。

同社の飛躍のきっかけとなった「AKIU Style ナチュラルリードディフューザー」は、秋保ワイナリーで毎年大量に廃棄されてきた葡萄のツルをアロマ用のリードとしてアップサイクルしたディフューザーである(写真右下)。

商品自体の構想は既にあったものの、どのように商品価値を上げ、魅力を伝えていけばいいのかを模索していた。そんな中、仙台市起業支援センター“アシ☆スタ”利用を通じ接点のあった仙台市産業振興事業団の「新商品/新サービス開発支援」を知り、エントリーを決断。「専門家の支援を通じ、ベース(器)の選定やブランド全体としてどうあるべきかというコンセプトを掘り下げることができた」と話す。

「新東北みやげコンテスト」では、多くのバイヤーの票を集めお取り寄せ特別賞を受賞した。コロナ禍で増えたお家時間を豊かに過ごしたい消費者のニーズにピッタリな商品として、バイヤーの心を掴んだことが受賞の決め手になったと思われる。

チャレンジ補助金を活用し
蒸留体験が出来るリアル店舗をオープン

更なる事業拡大として、コンセプトショップ「+Naturally」をオープンした。コロナ禍だからこそ天然の香りで癒しを届けたいとの思いから蒸留器スペースを常設、地元素材を活用したアロマの蒸留体験サービスを提供している。オープンにあたっては仙台市のチャレンジ補助金を活用。中小企業応援窓口“オーエン”のアドバイスを受けたことで、自社が行いたい内容をより客観的に伝わりやすくなったという。

直近では、リブランディングとともに「天然回帰～Feel Organic～アロマティックバスソルト」という新商品をリリースした。「大切にしているのは、地方においても女性がクリエイティブな発想で、前向きに働き続けられる環境を創出していくこと」と話す浜出社長。「宮城発、香りで始める環境支援」の取り組みが「ふるさと名産オブ・ザ・イヤー」の2022年度地方創生大賞を受賞するなどまさに有言実行である。同社のどん欲な挑戦は今も続いている。



株式会社永勘染工場 <https://www.norenya.co.jp/>



伝統を守りながら
新しい分野に挑む
老舗企業

創業135年を迎えた「永勘染工場」(仙台市若林区、永野仁輝社長)。染め物の需要が年々減少する中で家業を継いだ5代目社長は、伝統を守りながらもチャレンジを続け、一歩ずつ着実に「家業」を「企業」へ生まれ変わらせてきた。

専門家の助言が常に指針に

永野社長が仙台市産業振興事業団へ相談に訪れたのは、15年以上前の家業への入社直後である。右肩下りの市場で如何に販路を伸ばしていくべきか、家族経営の従来のやり方に危機感を抱いたことがきっかけだ。それ以来ECサイトの制作方法や新事業の考案で定期的に訪れていたが、コロナ禍以降より頻度が高くなった。理由は、コロナ禍によって各種イベントが中止となったことで売上のメインである半纏や法被の受注が激減したためである。

「なんとか気軽に手ぬぐいや半纏を注文してもらえないか」と考え、補助金を活用して、手ぬぐい、のぼり、半纏などのデザインを実際に作って見ることが出来るシステム「デザインシミュレーター」を開発した。当初は打ち合わせの工数も減らしたいと自社の目線で考えてしまい、ごちゃごちゃしたシステムとなっていたが、ITの専門家による利用者目線のアドバイスを受け一転。使いやすいシンプルな構成やお客様が楽しめる機能作り、便利な保存機能等が追加され、お客様から好評を得ているという。



老舗染物店初の自社商品を
伴走支援

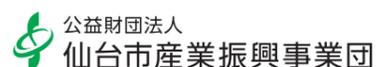
次なる一手として、仙台のデザイン会社と協業し、初の自社商品「染(そめ)CYCLING CAP」を開発した(写真左下)。ロードバイクやマウンテンバイクといった自転車に乗るサイクリストがヘルメットの下にかぶるキャップで、本染めでデザインを施した。吸水性と通気性に優れた点の特徴である。コロナ禍で屋外需要が高まる自転車市場に着目し、新たな挑戦をサポートする仙台市のチャレンジ補助金を活用した。「初めての商品開発で迷うことも多かったが、中小企業応援窓口“オーエン”の専門家の意見が聞けることは大変ありがたかった」と話す。また、次の打ち合わせ期日が決まっていることで奮起して進めることができたほか、時に厳しくも客観的なアドバイスが方向を示し、訪れる度に永野社長の背中を押したという。

売上も予想以上の好調ぶりだ。染色した手拭いを使った独特の風合いが全国の自転車愛好家から人気を集めており、今や家族経営ではない同社の職人達が技巧を凝らしている。「(かつて染物の町であった)この南染師町で、染物屋として1社だけ残っている意味をしっかりと考え、絶やさずに残していきたいですね」と話す永野社長。同社はこれからも多くのお客様を喜ばせながら、次の100年を目指し未来へ歩み続ける。

SNS・メディア紹介

公益財団法人仙台市産業振興事業団

HP: <https://www.siip.city.sendai.jp/>
 Facebook: <https://www.facebook.com/SENDAISangyo>
 X(旧Twitter): https://twitter.com/SENDAI_Sangyo



メールマガジン「せんだいE企業だより」

国・自治体・産業支援機関のビジネスサポート情報をタイムリーにお届けします。イベントやセミナー、助成金などの情報収集にぜひご活用ください。

HP: <https://www.siip.city.sendai.jp/e-news/>
 Facebook: <https://www.facebook.com/EKigyo>
 X(旧Twitter): https://twitter.com/E_kigyo



仙台市起業支援センター"アシ☆スタ"

HP: <https://www.siip.city.sendai.jp/assista/>
 Facebook: <https://www.facebook.com/AssistaSendai/>



オーエン | 仙台市中小企業応援窓口

HP: <https://www.siip.city.sendai.jp/ouen/>
 Facebook: <https://www.facebook.com/sendaiOUEN/>



暮らす仙台

HP: <https://www.siip.city.sendai.jp/kurasusendai/>
 Facebook: <https://www.facebook.com/kurasusendai>
 X(旧Twitter): <https://twitter.com/kurasusendai>
 Instagram: <https://www.instagram.com/kurasusendai/>



SELECT TOHOKU

HP: https://www.siip.city.sendai.jp/online_expo/



ジョブ・スタせんだい(キャリア・コンサルティング)

HP: <https://www.siip.city.sendai.jp/jobsta/>



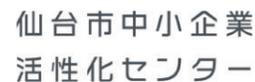
東北地域ものづくり企業連携事業

HP: https://www.siip.city.sendai.jp/tohoku_innovation2/



仙台市中小企業活性化センター

HP: <https://www.siip.city.sendai.jp/sckc/>



組織概要 / Introduction of SIPO / 機構簡介

公益財団法人仙台市産業振興事業団は 皆さまの挑戦を豊富な支援メニューでサポートし続けます

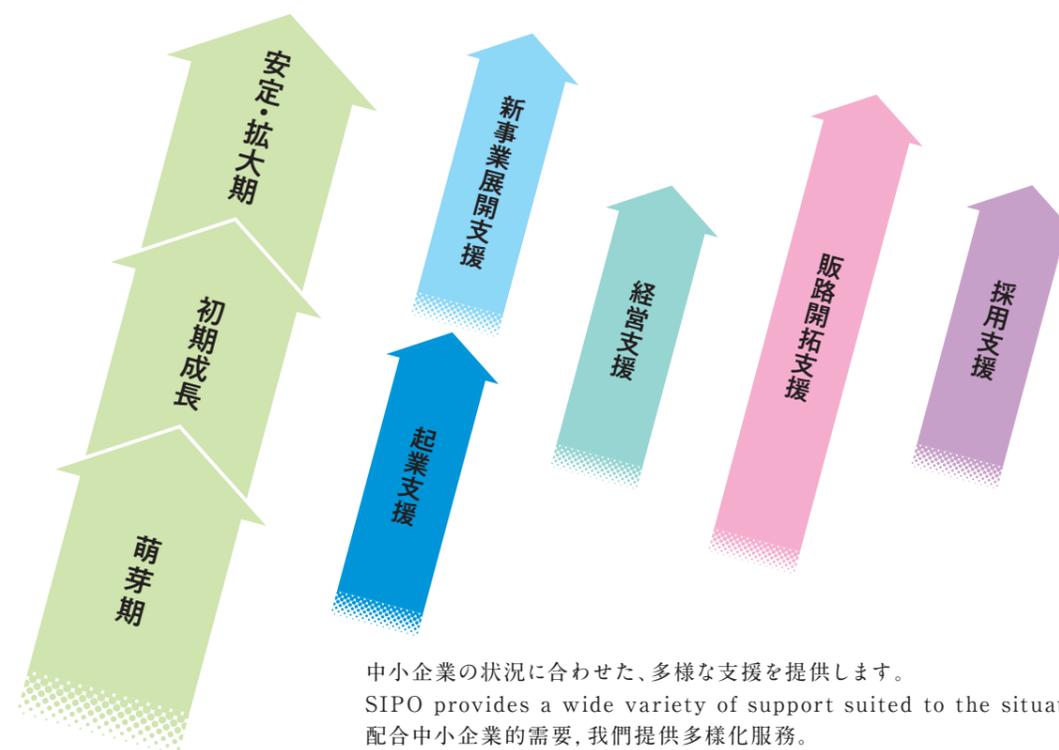
公益財団法人仙台市産業振興事業団は、仙台市によって平成8年11月に設立された、仙台都市圏の中核的な中小企業支援機関の一つです。仙台市や東北域内外の支援機関と連携しつつ、地域経済発展のために、多様な起業の支援、経営課題の解決に向けた各種無料相談やIT導入・利活用支援、地域経済の発展を担う人材の確保・育成、日本全国・海外への販路開拓の支援、産学連携による新事業展開支援等、中小企業や起業家等の状況に合わせた、様々なニーズに対応する多彩な支援の展開に取り組んでおります。

SIPO (Sendai City Industrial Promotion Organization) continues to support your challenges with an extensive menu of support services

SIPO was established by Sendai City in November 1996 and is one of the core SME support organizations in the Sendai area. In cooperation with Sendai City and SME support organizations throughout Japan, we are working to develop a wide variety of support for SMEs and entrepreneurs for the development of the local economy, including assist for starting a business, free consultation for solving management issues, aid for introducing and using IT, support for hiring and training personnel, help for developing sales channels throughout Japan and overseas, and root for developing new businesses through industry-academic collaboration.

公益財団法人仙台市産業振興事業団提供豊富なサービス内容協助企業進行各種挑戦

公益財団法人仙台市産業振興事業団由仙台市政府於1996年11月全額出資成立，是仙台都市圈内主要的中小企業輔導機關。更與仙台市政府及日本各地機關合作促進地方經濟發展。我們因應中小企業及創業家的需要提供多樣化服務，內容包括提供多元創業輔導協助、各種解決營運問題的相關免費諮詢、協助企業運用資訊科技、確保及培育發展地方經濟人才、拓展東北地區內外的銷售管道以及推動產業合作開創新事業。



中小企業の状況に合わせた、多様な支援を提供します。
 SIPO provides a wide variety of support suited to the situation of SMEs.
 配合中小企業的需要，我們提供多樣化服務。